

受賞おめでとうございます

令和2年度全国優良経営体表彰《生産技術革新部門 全国担い手育成総合支援協議会会長賞》

稲本 俊郎さん 稲本 侑紀さん（鷹島・原）

鷹島町において畜産業を経営する稲本俊郎さん、侑紀さん親子が令和2年度全国優良経営体表彰（共催：農林水産省、全国担い手育成総合支援協議会）の生産技術革新部門において全国担い手育成総合支援協議会会長賞を受賞されました。

稲本さんは、繁殖牛の規模拡大を行いながら、ICT機器を活用した省力化、農業の「働き方改革」に取り組み、牛の首にICT機器を装着し、即時に牛の活動情報を収集して牛の発情兆候を検知するなど最適な飼養管理を実現し全国平均（414.7日）を大きく短縮する分娩間隔（342日）を実現されました。

稲本さんの経営および活動は、地域を牽引する役割を担っており地域農業および肉用牛の振興に大きく貢献されています。



▲俊郎さん（左）と侑紀さん（右）

令和2年度長崎県更生保護関係者顕彰式典《法務大臣表彰》

川副 榮子さん（志佐・大浜西）

犯罪や非行から社会復帰をされる人たちを支援する、更生保護関係者の顕彰式典が11月30日、長崎市民会館で開催されました。志佐町在住の川副榮子さんが9月9日付けで法務大臣表彰を受賞されました。この表彰は、更生事業の実績が他の模範として推奨できる人に対し、法務大臣が行うものです。

川副さんは平成13年12月から更生保護司として従事され、19年間で29人の罪を犯した人や非行少年に寄り添い、その活動が評価されました。川副さんは「多くの人に寄り添って共に涙を流す日もありましたが、皆さんが社会に復帰されることが何よりのやりがいです。これまで続けてきてよかったです」と話してくれました。



100歳おめでとうございます
いつまでもお元気で！

前田 ミツエさん（星鹿・下田）

大正10年1月20日生

平戸市田平町で出生。結婚を機に松浦市に住み、8人の子どもたちを育てました。パッチワークなど手芸が大好きです。



令和2年度長崎県スポーツ教育長顕彰

スポーツ功労顕彰

陸上競技

川久保 尚さん

(御厨・池田)



昭和54年から松浦市陸上競技協会の設立に尽力し、設立後は事務局員や理事を歴任され、現在は会員として若手育成に尽力されています。また市内をはじめ県北地域の陸上競技大会や、ロードレース大会・市民駅伝大会の競技役員に率先して協力するなど陸上競技の振興に大きく貢献されています。

スポーツ功労顕彰

卓球競技

中田 敦之さん

(志佐・里田原2)



昭和63年から松浦市卓球協会理事に従事され、平成18年の市町合併に伴う新たな組織づくりや円滑な運営のため中心的役割を果たされています。

その他にも松浦市代表選手として長崎県民体育大会等で活躍し、若手選手を育成するなど卓球競技の普及に貢献されています。

令和2年度長崎県スポーツ協会表彰

スポーツ功労者表彰

陸上競技

澤田 洋さん

(志佐・辻ノ尾)



平成19年から長崎陸上競技協会常任理事として、審判部長や競技運営本部長を務め、現在は専務理事として活動されています。また、競技運営だけでなく松浦高校陸上競技部顧問として選手の強化や指導者を育成するなど多岐にわたり、県内陸上競技の振興に尽力されています。

スポーツ功労者表彰

ソフトボール競技

平野 睦義さん

(志佐・住吉通)



昭和61年からソフトボール競技の記録委員として長崎ゆめ総体、長崎がんばらんば国体をはじめ、県内各大会で活動されています。平成4年からは松浦市ソフトボール協会競技力向上委員長、副理事長などの要職を務め、松浦市におけるソフトボール競技の振興に大きく貢献されています。

スポーツ功労者表彰

陸上競技

石井 英治さん

(志佐・池成)



昭和54年から松浦市陸上競技協会の設立準備員として組織の確立に貢献されました。その後、同協会の事務局員および理事として松浦ロードレース大会等多くの大会の企画、運営、大会の繁栄に尽力され、陸上競技の振興に大きく貢献されています。

スポーツ功労者表彰

卓球競技

森 加津子さん

(志佐・下高野)



平成18年から松浦市卓球協会の協会員として大会運営などに携われ、長年、松浦市代表選手として長崎県民体育大会等で活躍されています。所属クラブではジュニア選手の育成にも尽力されました。現在も松浦市における卓球競技の普及、振興に大きく貢献されています。